

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社 ゆき	代表者	佐々木 豊	法人・事業所の特徴	「その人らしく尊厳を大切になじみの地域で暮らし続ける」を理念に掲げ、お互いに助け合いながら地域の一員として生活していけるような支援に努めている。地域の方々にとって身近な施設となるように、事業所内だけでなく、地域での活動にも取り組んでいる。
事業所名	うみ	管理者	伊藤 理恵子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	5人	人	3人	1人	人	5人	人	15人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	取組みについて具体的な内容とし、達成できるものを設定し取り組んでいく。	会議にて毎月目標を立てる際は改善計画を元に立てて取り組み、翌月の会議にて評価し、達成できなかった際は引き続き取り組んでいる。	目標を立てる時高い水準で達成できないと職員のモチベーションも下がる。目標設定しなおし達成できるように小刻みに達成して確実にこなせて行き続けられれば良いのかなと思います。	取組は具体的な内容とし、目標は1ヶ月で達成できるように設定する。目標は業務分担表に欄を設け記載し常に意識し実施できるようにする。
B. 事業所のしつらえ・環境	感染予防に留意し、安心して見学や利用、外部の方も入りやすく温かい雰囲気づくりをしていく。	検温、体調の確認、消毒等感染予防のため協力して頂き見学や相談で来所した際にホーム内を案内した。又、玄関に利用者の作品や収穫した野菜を展示し温かい雰囲気に努めた。	入りにくいと思ったことがない。月々に来ていて職員の方と会うが利用者とは会わないので中の様子は分からないが、職員の方が一生懸命やっているのいいと思います。	事業所の中の様子を知ってもらおう工夫をする。利用者が居心地が良いようにホールのレイアウトを検討し変更していく。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の方に知って頂けるよう広報誌発行継続とホームページを活かして更新状況を広報誌でお知らせしていく。さんさんホールを利用して頂けるよう発信していく。	広報誌の発行は継続し、公民館や町内回覧以外にも地区全体の町内回覧もお願いした。スーパーや銀行、病院に掲示依頼した。ホームページの更新は出来なかったがさんさんホールを利用して頂けるよう町内の方には伝え相談があった。又、ボランティアを受け入れすることが出来た。	相談もあり、知られていると思います。	地域の行事やイベントにできる限り参加する。事業所の事を知ってもらい気軽に相談できる関係性を築くため近隣の方に挨拶をする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	したいことアンケートは定期的の実施して支援を行う。楽しめる行事を企画し外に出て地域の方と交流する機会を作る。	したいことアンケートにて流しそうめんやバーベキュー、花観賞や買い物ツアー、外食等実施した。地域の方との交流では館鼻公園や公民館の文化祭に作品を出展、又紅葉散策でお話しする事が出来た。	町内活動に参加されているし頑張っていると思います。	利用者の希望聞き、屋外の行事を実施する。近所の心配な方がいた場合は情報を共有し必要な機関に繋げる。
E. 運営推進会議を活かした取組み	事業所の活動報告の説明と地域の心配な方等地域の意見を取り入れ聞いていく。さんさんホールで地域の方でも	事業所活動報告は運営推進会議で説明をしている。運営推進委員より意見や質問を聞き取入れ、職員で検討し改善に繋げている。会議の内容	よくやっていると思う。会議でも参加者が少ないと寂しいと思う。さんさんホールを利用したいと思っています。利用する時	さんさんホールの利用方法について説明をする。行事のときは連絡し協力をお願いする。

	参加できるイベントを開催する。	については書面にて職員に報告し共有している。さんさんホールでは地域の方によるハーモニカ演奏会とえんぶり鑑賞会を行った。	は前もって連絡した方が良いですか。	
F. 事業所の 防災・災害対策	事業所の防災訓練に参加して頂けるよう案内を発信し、事業所の防災計画を説明する。 地域の防災訓練に参加する。	夜間・日中の火事を想定しての合同避難訓練を行った。消防署員や運営推進委員に参加してもらい改善に繋げた。事業所の防災計画について運営推進会議で説明を行った。10月に白銀地区の防災訓練に参加した。	うみに避難所として設置できれば、地域の人も安心して自然と出向くのではないかな。	福祉避難所の申請をする。 地域の防災訓練に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施 日	令和6年10月18日(13:30~15:00)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		✓			8

前回の改善計画	・利用が分かり次第、情報収集し何の目的の利用か分かるようにフェースシートに記入する。他の情報を得たものは記録に残し共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	相談から利用開始までの期間が短くフェースシートの回覧が前日であったりしてミーティングが出来ない時があった。そのため、何の目的での利用かの周知に時間を要している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		✓			8
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		✓			8
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?		✓			8
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		✓			8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用開始前に当日行く職員でサービス内容を共有している。 ・何を必要としているか、ケアマネより情報を得て申し送りして他職員に伝え、記録に残している。 ・男性職員という事で女性利用者は当初身構えると思われるので声かけや表情に特に気をつけている。 ・本人のニーズや要望など個々に合わせた対応についてケアマネを通じ情報共有がある為本人だけでなく家族とのコミュニケーションも取りやすく対応できている。 ・慣れていない時期の声掛けには特に気をつけている。本人から慣れていない場所や人への不安について語ってもらえるようにし気持ちに寄り添い楽しい場所だと思ってもらえる環境作りを行い席の調整をしている。 ・帰宅願望などで不安な方になるべくマンツーマンで対応している。 ・初回利用時はケアマネが送迎や訪問に同行し、サービスの留意点などを確認している。 ・初回利用時は別の記録用紙を使用し、かかわった職員が支援に必要なことやケアの留意点、気づきを記入して共有している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用開始までの期間が短い場合は新しい利用者の方に対して、情報を入れずにお会いしてしまう事がある。 - また、利用開始前に職員揃ってミーティングを実施することができない時もある。 ・情報を記録していても把握できていない職員もいたりするのですれ違いの対応があったりする。 ・初期には本人のニーズがわからずに応えられていない。 ・全利用者の家族や本人の情報ニーズなど把握していない。	
次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・初期の利用者に対してはコミュニケーションを多くとり、ミーティングでニーズについて話し合う機会を持ち記録に残し共有する。 ・利用開始までの期間が短い場合は、基本情報や申し送り事項を確認し、他職員から情報を得るようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月18日（13：30～15：00）
2.「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		✓			8

前回の改善計画	・担当制にしてケースファイルに計画書を綴じモニタリングに活かせるようにすることで本人の目標を理解する。引き続き午後に一回ミーティングを行い参加出来ない時は申し送り用紙、ケース記録特記事項に記録し周知する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・担当制にしたが日々のミーティングに参加する職員で本人の言葉や変化、気づきを他職員に伝え記録に残すことでモニタリングになっている。申し送りやケース記録特記事項に記録し周知できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？			✓		8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？			✓		8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？			✓		8
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？			✓		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ケアマネからの情報で、本人の利用目的が分かっているので、入浴だったり買い物だったり、日々したいことや目標を見つけ支援している。 ・モニタリングに活かせるよう、変化があった時は記録に残している。 ・十分ではないが、毎日のミーティングの際、各職員の意見も組み入れて対応にいかせる様、心掛けている。 ・ミーティングの場がなくても気づいたことは記録に残し、他職員へ知らせることができている。 ・本人の現在の状況に応じた対応についてミーティングを通して一日に一回話し合っている。 ・かかわった内容については午後1回のミーティングに参加、ケース記録や職員からの口頭で確認、周知している。 ・したいことアンケートを実施している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・計画書をケースファイルに綴じていない。見えるところがない。 ・長期目標、短期目標にかかわらず、本人の目標に時間を設ける事が出来なかった。 ・意思がはっきりしない方は、何をどうしてほしいかうまく伝えられずにいるので分からない。 ・現状からのゴールは日々の体調や気分のあり方もあり、良い時と悪い時などがある為不明だと思う。 ・利用者1人ひとりのモニタリング表や目標を把握していない。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
・長期目標と短期目標を一覧にしてミーティング時に確認し、本人の目標や「～したい」を理解し、実践内容を振り返り支援に活かす。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月18日(13:30~15:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		✓			8

前回の改善計画	・本人の生活環境を理解する為にコミュニケーションを図り聞き取り出来たときは用紙に記入し周知する。 ・本人の声にならない声を言語化して情報共有出来るよう定期的に話し合う機会を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	・コミュニケーションを図り聞き取出来た時は記入している。声にならない声を理解するようにしているが言語化まで出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		✓			8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?		✓			8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		✓			8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?		✓			8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		✓			8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・コミュニケーションを図り聞き取り出来た時は記録に書いている。 ・無理にトイレ誘導するのではなく、動いた時にさりげなく誘導している。 ・食事本人のペースに合わせて提供している。 ・各利用者に関しての基礎的な介護はある程度、どの方に対しても行えたと感じる。 ・本人の声を聴いた時や体調や気持ちの変化に気付いた時にメモしたり、他職員に伝えたり出来ている。 ・利用者の表情などでその時の気分を読み取るようにしている。その時々で合わせた対応を心掛けている。 ・顔色や動きで体調や体の痛みにも気付くよう観察を行うようにしている。 ・職員に気付いた事はすぐに報告し共有ができています。 ・本人の気持ちの変化や体調には気を付けて接している。 ・年間目標に「身だしなみを整える」をあげ職員や利用者ともに取り組んでいる。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人の声にならない声を理解するようにしているがチームで言語化まではできていない。 ・全利用者の以前の暮らし方10個以上の把握は出来ていない。以前の暮らしについて話したくない方もおり把握が難しい。 ・本人より聞いた事をミーティングで伝え忘れてしまった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・以前の暮らし方については家族等の協力を得ながら収集の努め月目標にして取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月18日（13：30～15：00）
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		✓			8

前回の改善計画	・送迎時や訪問時は積極的に地域の方に挨拶をして顔見知りの関係を築いていく、また広報誌やホームページを活用して事業所を知ってもらう事で本人の支援に活かせるようにする。広報誌でホームページや更新状況を知らせる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域の方に挨拶はしているが顔見知りの関係になっているか1～2名位で分からない。本人が住み慣れた自宅で生活できるような支援がわかるように相談内容を広報誌に記載している。広報誌でホームページの更新状況は知らせることは出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		✓			8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		✓			8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？			✓		8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？			✓		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域の方には挨拶をしている。 ・広報誌を発行し、町内に配布している。 ・利用者のこれまでの生活や人間関係等を収集するようにしている。 ・家族、地域との繋がりは大切だと思っているので支援したいという意識でかかわっている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の方には挨拶しているが顔見知りまでの関係構築はできていない。 ・ご家族には、休みの日、「何をしてましたか」と聞くようにしているが全員には聞けていない。 ・利用者全員の地域資源まで把握共有出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・運営推進会議の委員に相談していく。 ・送迎時に聞くようにして記録に残す。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月18日(13:30~15:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		✓			8

前回の改善計画	・個々の利用者にとっての地域資源(交番、近所の人、行きつけの美容室、薬局、病院、スーパー、配食業者等)を理解しシートに記入し共有し支援に活かす。
前回の改善計画に対する取組み結果	・職員会議で地域資源を出し合いシートに記入しているが共有までは出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		✓			8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		✓			8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?		✓			8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		✓			8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域資源についてシートに記入している。地域資源の活用に変化があったことに気付いた時は、ミーティングで共有できている。 ・利用者や家族のその時の都合に合わせ泊まりや通いや訪問の支援が出来ている。 ・状態に応じたニーズに合わせ支援する。 ・本人のしたくない嫌な事を無理強いせず、視点を変え支援している。 ・変化に合わせて対応しているが迷う事もありケアマネに連絡、報告、相談して特に問題なく出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・変化などが記録に残されていない事があり、共有できていない事がある。 ・個々により、変化・申し送り・事故の量も違うので対応しきれない時もある。 ・地域の資源の理解不十分で出来ていない。 ・利用者にとっての地域資源を把握していない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用開始後に本人や家族に協力を得ながら地域資源シートを記入する。定期的に見直しをしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月18日（13：30～15：00）
6. 連携・協働	メンバー	8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		✓			8

前回の改善計画	・町内会でのイベント等に参加し地域住民と交流する機会を作る。 ・広報誌の回覧とホームページを活用し、事業所について地域の方に知って頂くことで気軽に事業所を訪れてもらえるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・町内のボランティアの方と作品作りをして公民館の文化祭に出展し、見に行き地域の方と交流する事が出来た。広報誌を回覧し、地域の方とお話しすることができたが気軽に訪れてもらえているかは分からない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？			✓		8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？			✓		8
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		✓			8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		✓			8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職員の子供が遊びに来る事がある。 ・地区防災訓練への参加や公民館の文化祭に出展できた。 ・町内の集まりに参加した。 ・小規模部会に参加した ・三町内の方が運営推進会議に参加しており、情報を得ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・医療機関や福祉用具等の事業所と会議を行っているか分からない。 ・支援センターとの会議があるか分からない。 ・地域全般のかかわりができていない。 ・地元の季節の行事やイベントや交流がない為分からない。 ・介護支援専門員以外の職員が関わる事が少ない。 ・登録者以外の方が訪れる事が少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・町内会でのイベント等は回覧板で把握しいろんな職員が参加できるようにして地域住民と交流する機会を作る。 ・事業所のイベントを案内して、気軽に訪れてもらえるようにする。 ・広報誌の回覧とホームページの活用を継続していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月18日(13:30~15:00)
7. 運営	メンバー	8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		✓			8

前回の改善計画	・事業所のあり方について職員間で共有し、課題や目標について話し合い取り組む。 ・地域と協同した取り組みを運営推進会議で話し合い実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・事業所のあり方についてスタッフ会議で話し合い、理念である尊厳について考える時間を作った。 ・事業所の課題について目標を設定し、定期的に評価している。 ・地域と協同した取り組みとして、消防訓練やえんぶり鑑賞会、ハーモニカ演奏会等さんさんホールで開催することが出来たが他にも出来るよう発信していきたい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?			✓		8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		✓			8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		✓			8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?			✓		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・事業所のあり方について話し合い、職員会議で年度目標と月目標を決め取り組んでいる。 ・利用者と関わる事で発見や気づきがあるのでミーティングや申し送りでも共有している。 ・地域のボランティアの受け入れをしている。 ・運営推進会議での話し合いの結果を共有し改善について話し合いを行っている。 ・会議出席できない人は事前に意見を聞いて、話し合いをしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・苦情が少ない。 ・協働した取り組みが少ない。 ・課題、目標など職員で共有し取り組む事が出来なかった。 ・地域の方と直接かわりがないので分からない。 ・直接的には話し合い結果しか知らされていない。 ・地域と協働した取り組みはスタッフで案を検討したが実施まで至らなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・事業所のあり方について会議の場で発言する、会議に出席できない場合は書面で意見を提出して意見を言うことができるように工夫する。 ・地域と協同した取り組みを運営推進会議で話し合い実施する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月18日（13：30～15：00）
8. 質を向上するための取組み	メンバー	8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		✓			8

前回の改善計画	・地域連絡会に参加後は資料等回覧する。 ・同様の事故やヒヤリハットが発生しないような工夫をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・小規模部会があった。資料の回覧はこれからしていく。 ・ヒヤリハットをあげやすくするように工夫した。また、他部署で起こった事故についても共有が必要なことは、情報連絡ツールを使い共有することで、同様の事故の発生を防止するようにした。しかし、同じ事故、ヒヤリハットが発生、ヒューマンエラー（うっかりや忘れた）などが訪問時にあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか		✓			8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		✓			8
③	地域連絡会に参加していますか			✓		8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		✓			8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・「部署で一番の技術を持つものを一つ以上取得する」を年間目標年ここに目標を設定し取り組んだ。 ・事業所内の研修やWeb研修に参加している。 ・全員が研修を受けられるように時間を調整している。 ・事故ヒヤリがあった日は申し送りし記録に残し共有している。 ・今年度は連携不足による事故防止を目標に掲げ、連携チェックシートを活用し取り組んだ ・ヒューマンエラー（うっかりや忘れた）や事故防止のため業務分担に細かく内容を記載した。 ・小規模部会には昨年度より多くの職員が参加でき、他事業所の状況や取組などを知ることができた。 ・資格取得の研修は外部研修を受講している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・スキルアップになっているか分からない。 ・事故発生後は同様の事故の発生はないが、期間を置くと同じ事故、ヒヤリハットが発生してしまっている。 ・外部の会議などには出たことがない。 ・地域の資料の回覧はできるが参加はしていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域連絡会に参加し会議録の回覧と共有をしていく。 ・事故を未然に防止するため過去の事故から予測し、気を付ける点についてミーティングをしていく。	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		✓			8

前回の改善計画	
・プライバシーやスピーチロックについて定期的に振り返りの機会を設ける。 ・成年後見制度の内容だけでなく具体的な事例について研修を行う事で理解を深める	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・スピーチロックについては具体的な事例をあげ職員会議で話し合う時間を作り振り返りをした。ミーティングの際は利用者の名前を言わない又情報が聞こえないよう場所を変えミーティングを行っている。成年後見制度は年間の研修計画に組み込んでおり11月に研修予定である。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	✓				8
②	虐待は行われていない	✓				8
③	プライバシーが守られている		✓			8
④	必要な方に成年後見制度を活用している		✓			8
⑤	適正な個人情報の管理ができている		✓			8

できている点		200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・プライバシーに配慮して会話に出でく人の名前をイニシャルで伝える。 ・スピーチロック等、振り返る機会があるため、気をつけている。 ・職員間で適切なケアについて共有できるようにコミュニケーションを図っている。 ・身体拘束・虐待の会議録を回覧しているので内容について把握しており、意識してケアを行っている。 ・身体拘束、虐待、プライバシー、情報管理は徹底している。 ・身体拘束をしないケアの工夫について話し合いを行っている。 ・適切なケアについて振り返りシートを使用し、話し合い取り組んでいる。		
できていない点		200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・会議をする際、利用者がいる所で行ってしまうことがある。 ・利用者に対しての声かけ時丁寧語で話すようにしているが、利用者のとっさの動きに、きつい命令口調の声かけをしてしまうことがある。 ・成年後見制度などの研修を受ける機会がない。 ・成年後見制度をどう活用していいかわからない。 ・成年後見制度の利用が必要な方がいないが成年後見制度はほぼ理解出来ないでいる。		
次回までの具体的な改善計画		(200字以内)
・虐待防止検討シートを継続し、職員間で話し合いケアの振り返りを行う。 ・成年後見制度の内容だけでなく具体的な事例について研修を行う事で理解を深める。		